

平成 24 年度当初予算編成過程の公表

1. 予算編成の基本方針

平成24年度は、歳入の根幹をなす市税収入が減収する一方で、東日本大震災からの復旧・復興関連経費などの財政需要の増加が想定されることから、大変厳しい財政運営が見込まれています。

このため、以下の基本方針のもとに取り組んでいきます。

① 災害復旧・復興の推進

東日本大震災からの復旧・復興に向けた取り組みを最優先課題と位置づけ、職員が一丸となって一日も早い復旧・復興に取り組むこと。

② 行財政改革の推進

行政の果たすべき役割を考え、全ての事務事業について、緊急性、重要性、効率性を検討し、行政コストの適正化に取り組むこと。

③ 健全財政の堅持

最少の経費をもって最大の行政効果を目指すとともに、長期的な観点に立脚して、将来に渡り健全な財政運営が堅持できるよう取り組むこと。

④ 市民ニーズ・行政課題への対応

復旧・復興に向けた取り組みを最優先課題としながらも、真に必要な施策等は、その推進に取り組むこと。

2. 予算編成の流れ

平成 24 年度の当初予算が、どのような過程で編成されるかを簡単に説明します。

10月4日	★予算編成方針を庁内に通知
10月17日 〈 11月2日	★予算要求書の作成、提出 ⇒ 各部署（〇〇部〇〇課）が、予算（歳入、歳出）の要求書を作成し、提出します
11月10日 〈 12月1日	★予算ヒアリング ⇒ 各部署が提出した『予算要求書』をもとに、財政課がヒアリング（要求内容の聴取）を行います
12月2日 〈 12月28日	★予算査定 ⇒ 財政課において、要求された予算の査定を行います さらに、財務部長査定などを通して、予算は徐々にスリムになっていきます
1月5日 〈 1月12日	★市長調整 ⇒ 財政課から市長へ、要求内容や査定状況の報告を行い、調整を進めます
1月17日	★第1次内示 ⇒ 各部署に対し、財務部長が予算の内示を行います

1月19日	★復活折衝 ⇒ 第1次内示後、各部署は、削減された事業で、緊急性・必要性が高いものについて、市長と復活折衝を行ない、最終的に市長が査定を行います
1月25日	★最終内示
2月14日 }	★予算案審議 ⇒ 市議会に、予算案を提案し、審議が行われます

3. 予算要求から市長査定までの状況

*別紙「平成24年度当初予算の査定状況」を参照してください。

- ◆ 「平成24年度各会計予算の査定状況」
- ◆ 「平成24年度当初予算の査定状況（一般会計）」（歳入）
- ◆ 「平成24年度当初予算の査定状況（一般会計）」（歳出）

4. 災害復旧費の状況

現在のところ、復旧予算は、国の災害査定の際に申請した被害申請額を基本に考えています。しかし、この被害申請額による予算は、市が想定する復旧事業とは乖離していることや、新しい浦安の価値を創造していけるような、復興といった観点が含まれていません。今後については、当然、追加予算が必要な状況となっております。

また当初は、国からの財政支援が平成23年度に集中した状況となっていたため、市では、復興計画の進捗状況を踏まえながら、計画的に復旧事業を推進していくため、平成23年度から三か年にバランス良く配分してもらえるよう国に働きかけてきました。

結果として、災害復旧事業費は、道路等では平成27年度まで、下水道事業では平成26年度までの継続費を設定することにより、全体で約302億円を見込みました。

この財源としては、国県支出金が約164億円、震災復興特別交付税が約56億円、地方債が約34億円、一般財源が約48億円と見込みました。（国県支出金及び震災復興特別交付税を合わせ、国等からの財政支援としては、73%程度という見込みです。）

各年度の事業費及び財源等の詳細につきましては、平成24年度当初予算案の概要資料、「災害復旧の概要について」をご参照ください。

5. 主な施策事業の状況

災害復旧・復興関連経費などを除く平成24年度の主な施策や事業の状況について、公表します。

H24.1.25 現在

事業名	要求額 千円	最終査定額 千円
任意予防接種事業	165,334	140,574
仮称第9中学校建設事業 *2か年事業を予定。(H24:40%、H25:60%)	1,176,807	1,176,810
妊婦健康診査	135,977	135,977
子ども医療費助成事業	754,896	728,000
地域密着型介護老人福祉施設小規模特養整備事業	550,225	550,225
自主防災組織育成事業	16,902	21,720
浦安エコホーム事業	9,100	9,100
墓地公園整備事業	62,827	58,766
堀江・猫実B地区土地区画整理事業	175,886	183,089
各課用協働提案事業	19,309	18,937
インターネット市政モニターシステム経費	5,696	4,646
うらやす市民大学運営事業	23,940	22,625

平成24年度 各会計予算の査定状況

(単位：千円)

会計	平成24年度予算要求額 (H23. 11. 4の状況)			財務部査定額 (H23. 12. 28の状況)			市長査定額			
	歳入(A)	歳出(B)	収支 (A-B)	歳入(A)	歳出(B)	収支 (A-B)	歳入(A)	歳出(B)	収支 (A-B)	
一般会計	55,037,725	58,990,246	△ 3,952,521	56,957,375	60,655,424	△ 3,698,049	62,160,000	62,160,000	0	
国民健康保険 特別会計	12,018,660	12,018,660	0	12,018,660	12,016,702	1,958	12,280,000	12,280,000	0	
公共下水道事業 特別会計	3,305,294	3,305,294	0	3,261,004	3,297,605	△ 36,601	8,408,500	8,408,500	0	
墓地公園事業 特別会計	281,595	281,595	0	275,770	276,147	△ 377	277,900	277,900	0	
介護 保険	保険事業勘定	4,511,401	4,511,401	0	4,511,391	4,508,304	3,087	4,713,100	4,713,100	0
	介護サービス 事業勘定	1,220,318	1,220,318	0	1,217,554	1,173,572	43,982	1,173,600	1,173,600	0
後期高齢者医療 特別会計	890,360	890,360	0	887,603	888,936	△ 1,333	889,000	889,000	0	
合 計	77,265,353	81,217,874	△ 3,952,521	79,129,357	82,816,690	△ 3,687,333	89,902,100	89,902,100	0	

【備 考】 ●平成24年度予算要求額については、災害復旧・復興関連経費を除いています。

◆**一般会計**：市が行う行政運営の基本的な経費を計上したもので、市税などを主な財源として構成し、市の会計の中心となるものです。

◆**特別会計**：市が特定の事業を行う場合に一般会計と区別して設置し、その特定の歳入をもって、特定の歳出に充てるものです。

平成24年度 当初予算の査定状況（一般会計）

（歳入）

（単位：千円）

	平成23年度 当初予算	平成24年度予算要求額 (H23. 11. 4の状況)		財務部査定額 (H23. 12. 28の状況)			市長査定額		比較	
		要求額 ①	構成比	査定額 ②	構成比	査定留保とした額 (査定額②に含む)	査定額 ③	構成比	③-①=④	伸び率 ④/①
市 税	39,762,520	36,908,782	67.1	37,636,346	66.1		37,751,240	60.7	842,458	2.3
地方譲与税、 各種交付金	2,831,960	3,379,860	6.1	3,129,967	5.5		4,670,030	7.5	1,290,170	38.2
分担金及び負担金、 使用料及び手数料	2,694,140	2,636,444	4.8	2,710,751	4.8		2,710,740	4.4	74,296	2.8
国庫支出金、 県支出金	10,131,680	8,418,855	15.3	9,281,514	16.3	276,147	9,628,420	15.5	1,209,565	14.4
財産収入、 寄 附 金	197,590	182,675	0.4	191,395	0.3		208,130	0.3	25,455	13.9
繰入金	2,724,300	308,800	0.6	819,800	1.4		2,985,480	4.8	2,676,680	866.8
繰越金、 諸 収 入	2,251,210	2,500,492	4.5	2,566,502	4.5		2,833,260	4.6	332,768	13.3
市 債	1,786,600	701,817	1.4	621,100	1.1		1,372,700	2.2	670,883	95.6
合 計	62,380,000	55,037,725	100.0	56,957,375	100.0	276,147	62,160,000	100.0	7,122,275	12.9

【備 考】 ●平成24年度予算要求額については、災害復旧・復興関連経費を除いています。

- ◆【市 税】：市民の皆さんや市内に事務所を持つ法人等に納めていただくものです。市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税などがあります。
- ◆【地方譲与税、各種交付金】：国・県が徴収したものを、一定の基準で按分し市に交付されるものです。
- ◆【分担金及び負担金、使用料及び手数料】：分担金及び負担金は、市の行う事業により利益を受ける方から、その受益を限度として徴収するものです。保育所の保育料などが該当します。また、使用料及び手数料は、市の施設や特定の事務により利益を受ける方から、その受益に対する負担として徴収するものです。テニスコートの使用料や住民票の写しの交付手数料等が該当します。
- ◆【国庫支出金、県支出金】：国庫支出金は、国と市の行う事業の経費負担区分に基づいて、国が市に支出するものです。また、県支出金は、県が市に対して支出するものです。県自らの施策として単独で交付するものと、県が国庫支出金を経費の全部または一部として交付するものがあります。
- ◆【財産収入、寄附】：財産収入は、市が有する財産の貸付け、売払い等により得た現金収入のことです。公共用地の売払収入や、基金積立金の利子等が該当します。また、寄附金は、金銭の贈与となります。用途が特定されない一般寄附金と、用途を限定した指定寄附金があります。
- ◆【繰入金】：一般会計、特別会計及び基金の間で、相互に資金運用をするものです。
- ◆【繰越金、諸収入】：繰越金は、前年度の決算上の剰余金です。また、諸収入は、収入の性質により、他の収入科目に含まれない収入となります。
- ◆【市 債】：市が事業を行うにあたり、財源が不足する場合、特に一時に多額の資金を必要とするときに、外部（政府・地方公共団体金融公庫・銀行など）から資金を調達するもので、長期的な借入金です。

平成24年度 当初予算の査定状況（一般会計）

（歳 出）

（単位：千円）

	平成23年度 当初予算	平成24年度予算要求額 (H23. 11. 4の状況)		財務部査定額 (H23. 12. 28の状況)			市長査定額		比 較	
		要求額 ①	構成比	査定額 ②	構成比	査定留保とした額 (査定額②に含む)	査定額 ③	構成比	③-①=④	伸び率 ④/①
議会費	433,260	433,019	0.7	389,218	0.6		389,220	0.6	△ 43,799	△ 10.1
総務費	7,284,030	7,338,585	12.4	8,388,667	13.8		8,674,740	14.0	1,336,155	18.2
民生費	21,936,130	21,730,695	36.8	21,656,796	35.7		21,410,210	34.4	△ 320,485	△ 1.5
衛生費	6,796,490	6,420,350	10.9	6,311,251	10.4	276,147	6,307,670	10.1	△ 112,680	△ 1.8
農林水産業費	23,860	19,139	0.0	17,687	0.0		17,580	0.0	△ 1,559	△ 8.1
商工費	755,930	741,657	1.3	747,211	1.2		741,620	1.2	△ 37	△ 0.0
土木費	6,314,410	4,717,009	8.0	4,604,175	7.6		5,775,990	9.3	1,058,981	22.5
消防費	1,969,880	2,187,603	3.7	1,909,363	3.1		1,909,740	3.1	△ 277,863	△ 12.7
教育費	12,670,860	11,207,039	19.0	10,591,845	17.5		10,840,910	17.4	△ 366,129	△ 3.3
災害復旧費	—	—	—	1,844,061	3.0		1,999,480	3.2	—	—
公債費	4,095,150	4,095,150	6.9	4,095,150	6.8		3,992,840	6.4	△ 102,310	△ 2.5
予備費	100,000	100,000	0.3	100,000	0.2		100,000	0.2	0	0.0
合 計	62,380,000	58,990,246	100.0	60,655,424	100.0	276,147	62,160,000	100.0	3,169,754	5.4

【備 考】 ●平成24年度予算要求額については、災害復旧・復興関連経費を除いています。

- ◆【議会費】：市議会事務局の予算
 - ◆【総務費】：防災、防犯、広報、国際交流、選挙等の予算
 - ◆【民生費】：社会、障がい者・老人・児童福祉、国民年金等の予算
 - ◆【衛生費】：環境、清掃等の予算
 - ◆【農林水産業費】：漁港施設関係の予算
 - ◆【商工費】：商・工業振興、観光振興等の予算
 - ◆【土木費】：交通安全、道路整備、都市計画、公園整備、市街地開発等の予算
 - ◆【消防費】：消防施設等の予算
 - ◆【教育費】：小・中学校、教育振興、幼稚園、公民館、図書館、博物館、スポーツ振興、給食センター等の予算
 - ◆【災害復旧費】：災害によって生じた被害の復旧に要する予算
 - ◆【公債費】：市が借り入れた過去の債務の支払いに要する予算
 - ◆【予備費】：予算外の支出または予算超過の支出にあてるための予算